



誰のための新市庁舎？



これが新市庁舎のイメージ図。
現在建っている手前のビルよりさらに立派な超高層ビルです。
(みなとみらい線、馬車道駅上)

今、横浜市は市役所の新しい庁舎建設に向け「基本構想」を準備しています。関内駅前にある現庁舎が手狭だとして、みなとみらいに隣接する場所に超高層ビルを新たに建設し、これを市役所にしようというのです。

今どき、地震で液状化、津波で孤立という場所に?!

予定地は今よりさらに海に近いので、地震時には液状化の危険が極めて高く(横浜市の南関東地震ハザードマップ)、津波が来れば浸水地域になる事が想定されています。

こんな場所が予定地なのは、3・11 大震災の前に購入した土地を見直す事無く計画を進めているからです。

そんな新庁舎に 1500 億円？

試算では土地購入とは別に、1,500 億円もかかる上、現庁舎の跡地にもさらに税金を投入して再開発をしようとしています。もっと他に使うべき所はあるのです。

区役所の防災機能強化が先!

災害に強い市庁舎を目指すとしていますが、それならば広い横浜市にたった一カ所の市役所を要塞ようさいのようにするのはではなく、市民に近い各区役所の防災機能を強化し、1つがダメでも他がカバーするようなネットワーク化こそ急がなければなりません。そうすれば市役所は当分、既存施設の活用で充分です。

防災無線できました。

津波等の警報を知らせる防災無線、横浜にはありませんでした。3・11 の教訓から設置を求めてきたところ、第1号が鶴見に設置されました。今後、順次増設していきます。



太陽光発電と蓄電池も装備(生麦貝ノ浜公園)

給食の放射能対策、前進中

小学校給食に続き、保育園の給食でも放射能検査が始まりました。一日一園を選んで食材ごとに検査、提供前に市のホームページで結果を公表しています。

これも放射能の影響を大人よりも受けやすい子ども達を守るために、保護者らが粘り強く働きかけてきた結果です。



鶴見駅西口駐輪場オープンへ(^.^)

自転車あふれる西口ようやく駐輪場が完成し2013年4月から新規利用可能になります。

また、旧東芝病院の跡地にはバイク駐輪場もオープン。違法駐輪を無くし、車いすやベビーカー、歩行者みんなが安心して使える駅前にしたいですね。



ご心配な事、ご意見、ご要望など、ぜひお聞かせください。